

低入札価格調査の実施概要

工事名：岩手山麓農業水利事業 南部主幹線用水路ゲート製作据付（その1）その他工事

調査の対象となった業者名：東光鉄工株式会社

調査項目	内 容
(ア) その価格により入札をした理由	<p>直接工事費は、各専門業者から材工共の見積を徴集するとともに、各専門業者とヒアリングを実施し、協力体制を上げる旨を確認し計上している。</p> <p>共通費（共通仮設費、現場管理費、一般管理費）は、これまでの実績を踏まえ必要な金額を適切に計上している。</p> <p>平成 30 年度及び令和元年度に、岩手山麓農業水利事業でゲート製作据付を受注した実績から、現場条件に精通し、諸条件を熟知した上で、安定した現場運営と品質の確保を実現するために必要となる金額を適切に見積もり入札している。</p>
(イ) 契約対象工事付近における手持工事の状況	<p>契約対象工事付近における手持工事はない。</p>
(ウ) 契約対象工事に関連する手持工事の状況	<p>契約対象工事に関連する手持工事はない。</p>
(エ) 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との地理的条件	<p>入札者の事業所、倉庫等は契約対象工事箇所付近にはない。</p>
(オ) 手持資材の状況	<p>契約対象工事に使用できる手持資材はない。</p>
(カ) 資材購入先及び購入先と入札者との関係	<p>開閉装置及び鋼材は各専門業者から見積を徴集し計上している。入札者と各専門業者の取引実績（年数）は 10 年～30 年である。</p>
(キ) 手持機械数の状況	<p>2tトラック、エンジンウェルダ、発動発電機は手持ち機械を使用し、これ以外の必要な機械は、レンタル及び各専門業者の機械を使用する。</p>
(ク) 労務者の具体的な供給見通し	<p>ゲート製作及びゲート据付は自社労務者により実施し、ゲート据付に必要な労務者総員数は 100 人を計画している。</p> <p>撤去工等は各専門業者（協力業者）に材工共での発注・施工となり、各専門工事別・職種別に履行に必要な労務者総員数 84 人を配置できることを、各専門業者からヒアリングにより確認している。</p> <p>入札者と各専門業者の取引実績（年数）は 1 年～10 年である。</p>
(ケ) 経営内容	<p>東日本建設業保証会社株式会社秋田支店に確認したところ、当該入札者は契約保証等の受付について通常の扱いとなる（経営内容に問題なし）旨の回答を得た。</p>
(コ) 建設副産物の搬出地	<p>建設副産物は、各専門業者（協力業者）の材工共の見積（撤去・処分）を積み上げ、直接工事費に計上。建設副産物を適切な搬出地で処分する計画である。</p>
上記(ア)～(コ)までの事情聴取した結果についての調査検討	<p>入札者は、各専門業者から材工共の見積徴集及びヒアリングを実施し直接工事費を積み上げていることから、直接工事費は、適切に計上していると認められる。</p> <p>共通費用（共通仮設費、現場管理費、一般管理費）は、これまでの実績を踏まえ、必要額を適切に計上していると認められる。</p> <p>現場管理費は、自社の技術者給与手当（配置予定技術者）、保険料、法定福利費等の必要額を計上していることを確認した。</p> <p>以上から、これまでの実績により培った技術と施工能力に基づき意欲を持って入札していること、必要額を計上していること等から、的確な施工、現場の安全管理、下請けへの支払い、必要な保険等の加入、が行われ工事を完成できると認められる。</p>